

情報セキュリティ基本方針

2006年11月22日

株式会社 ユニスティ

代表取締役

依田 英一

1. 基本理念

株式会社ユニスティは、当社の事業活動である「ソフトウェアの提案・設計・開発・評価」「ネットワークの設計・構築業務」を通して、お客様の重要な情報を取り扱っております。

お客様とより良い信頼関係を保持し、より良いサービスを提供していくために、物理的なセキュリティ対策はもとより、当社の全役職員が、情報セキュリティに対する高い意識を持ち、行動することが最も重要な事であると考えております。

このために情報セキュリティ基本方針を定め、我々ユニスティの全ての役職員は、本方針に従って情報の適切な取り扱い・管理・保護・維持していきます。

2. 企業行動指針

- 1) 情報セキュリティの観点において、法律・規制、また外部関係機関やお客様からどのような条件を示されているかを認識し、遵守します。
- 2) ISMSの確立、運用、維持、改善を行うための内部組織を運営し、継続的改善、適切な運用を行います。
- 3) 重要な情報資産には、適切なリスク対応を実施し、高いセキュリティ意識を持って情報資産を取り扱います。
- 4) 定期的に適切な社内教育を実施し、すべての役職員のセキュリティ意識の向上、維持に努めます。

3. 役職員行動指針

- 1) すべての役職員は、この情報セキュリティ基本方針を遵守するための手順に従い、行動します。
- 2) 第三者の不正行為のみならず、故意または誤操作等の過失によって発生する場合もあることを考慮した上で、慎重かつ適切な行動を行います。

以上